

## 平成 25 年度 青年部推進委員会研修会

1. 日 時：平成 25 年 11 月 9 日 (土)
2. 場 所：古洞の森自然活動村 研修室・バーベキューガーデン
3. 対象者：若手会員 23 名



- 【目的】◎若手メンバー（会員）との交流・連携を図り、活動の幅を広げる  
◎看護職の政治への関心を高め、看護連盟の活性化と組織強化をはかる



★充分意見交換ができました。あっという間に時間が過ぎました★



🌟 グループのまとめ報告



🍷 バーベキューはゲームをして楽しみました

## 平成 25 年度 富山県看護連盟

### 青年部推進委員会研修会開催要綱

1. 目的  
1) 若手メンバー（会員）との交流・連携を図り、活動の幅を広げる  
2) 看護職の政治への関心を高め、看護連盟の活性化と組織強化を図る
2. 日時  
平成 25 年 11 月 9 日（土） 10：00～14：30
3. 場所  
古洞の森自然活用村 研修室 バーベキューガーデン  
富山市池多 1044 TEL 076-434-0777
4. 参加者  
23名
5. プログラム

時 間	内 容
10：00～	受付
10：15～	オリエンテーション あいさつ 青年部推進委員会役員 多喜 宏平
10：20～	—ミニレクチャー— 「看護連盟の活動 若手会員の役割」 青年部推進委員会リーダー 宮本 輝美
10：45 ～11：30	—グループワーク— 「日常業務で思っていること、感じていることを、 みんなで語りましょう」
11：30 ～11：55	—発表— 講評 青年部推進委員会役員 青年部推進委員会サブリーダー 中西 美雪 アンケート記載 あいさつ 青年部推進委員会役員 田島 佑一
12：00 ～14：30	バーベキュー 懇親会  終了解散

## 富山県青年部推進委員会研修会報告

- 日 時 : 平成 25 年 11 月 9 日 (土) 10:15~14:00  
場 所 : 古洞の森自然活用村 研修室 バーベキューガーデン  
参加者 : 23名  
内 容 : 1. 看護連盟の活動・若手会員の役割  
          講師 青年部推進委員会リーダー 宮本輝美  
      2. グループワーク  
          テーマ: 日常業務で思っていること、感じていることを  
                  みんなで語りましょう  
      3. 懇親会 バーベキュー

### 1 に関して、

青年部推進委員会 宮本輝美が、看護協会と看護連盟のつながりについて説明する。看護政策の実現に関しては、選挙活動が重要である。三つの使命として「看護の質の向上」「看護職が働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」あげられ、それを実現するのは基本戦略に基づいた行動が必要であると説明する。

そして、ベツトサイドの意見を国政に届けるためにも現在いる国会議員に意見を届けることが大切である。

また、今回の選挙結果では、たかがい氏の選挙と比べて得票数、投票率が減少した。本日の参加者に「選挙に行きましたか?」と質問した所、約8割が「選挙に行ってきた」といっている。いかに若手が選挙の投票に行くかが、これからの課題である。

最後に、「夢をかなえるのに必要なのは政治力」ということで若手に政治の必要性を伝えた。

### 2 に関して (5グループ編成)

グループワークでは、各グループ活発に意見交換ができた。各グループ発表においては、人材不足や残業、賃金などに関する問題もあげられたが、どのグループも職場の先輩やプリセプターに助けられながら仕事を頑張っていることや有給や休暇がとりやすい。また、早出・遅出など働きやすい職場環境であるなどの報告グループもあった。

### 3 に関して

バーベキューをしながら参加者の交流を図り、「伝達ゲーム」をして楽しみました。